

吉田 みのるの MY 通信

Minoru Yoshida



市議会議員となり、2年目を迎えました。1年間一通りの経験をし、やっと市議会議員の動きが分かってきました。そして、地域の問題や要望を一般質問にて行いましたが、春日部を庄和を良くするためには、「これから更に様々な事を勉強しなければ」と強く感じました。

今回は、昨年の9月議会からの一般質問を一部抜粋しまとめました。「今よりも、もっと良い春日部に」するために、「子どもたちが誇れる春日部に」するために、全力で挑戦していきます!!

- ◇教育環境委員会 副委員長
- ◇議会改革検討特別委員会 委員
- ◇広報広聴委員会 委員
- ◇図書室運営委員会 委員
- ◇江戸川水防事務組合議会 議員
- ◇春日部市「庄和大風文化保存会」 顧問

H30年9月議会「庄和北部地域学校再編について」

- ・「学校選択制度」と「小規模特認校制度」の違い・募集方法について
- 「学校選択制度」は庄和地区の児童生徒を対象。「小規模特認校制度」は春日部地区の児童生徒を対象。庄和地区募集後に春日部地区を募集。
- ・宝珠花、富多両小学校は、閉校後も避難場所として考えているのか
- 災害時に備えて、閉校後も避難場所として使用する。



「火災に強いまちづくりについて」

- ・消防自動車が入ることが出来ない道路の幅が狭い地域に対して、どのような活動（消火）方法があるのか。また現場へ向かうための迂回ルートがあるのか
- ホースをまとめて積載しているホースカーを使用して、消防活動に取り組んでいる。迂回ルートなどは、その時の状況判断で対応している

12月議会「芝のサッカースタジアムについて」

- ・「芝のサッカースタジアムの創設を求める請願」採択のその後
- 春日部市体育施設整備基本計画を、H31年3月を目途に策定。
- 計画の中で、芝のサッカースタジアムの創設についても視野に入れ検討
- ・芝のサッカースタジアムを含む総合体育館（ウイング・ハット春日部）周辺の整備についての、今後の具体的な流れについて
- 計画に基づき、H31年からウイング・ハット春日部周辺の具体的な計画に取り組む



「予防医療について」

- ・「心の健康」に関して、どのような事業に取り組んでいるのか
- 「こころの健康相談」や、専門の講師による「メンタルヘルス講演会」、自殺対策について「ゲートキーパー養成講習会」を実施しており、H29年はこれらの事業に延べ196人の参加。さらに、携帯電話やパソコンを使って気軽に自分自身でメンタルヘルスチェックができる「こころの体温計」事業を実施し、H29年は、延べ30,823人の利用あり。

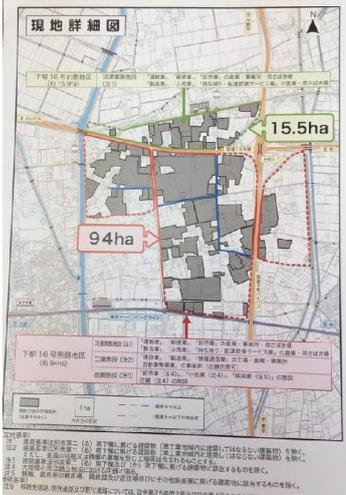
H31年3月議会「庄和北部地域学校再編について」

・林間学校や修学旅行などの宿泊行事について

→「林間学校」・「修学旅行」・「スキー旅行」の他に、6年生対象の「学習旅行」（1泊2日）を実施予定

・学校選択制度と小規模特認校制度の利用状況について

→学校選択制度6名、小規模特認校制度6名の入学あり。全校児童・生徒160名



「庄和インター周辺地区について」

・庄和インター周辺地区の、いわゆる12号指定区域の開発の進捗状況について

→産業系施設の立地は、市街化区域への編入を前提とした土地区画整理事業が一般的だが、都市計画法第34条第12号は、条例で区域や用途を指定することで市街化調整区域にて一定の開発行為を認める制度。つまり、土地区画整理事業と違って、民間の計画において進出が可能。その代わりに民間事業者が道路など施設の整備を行う。

R1年6月議会「神明貝塚の国史跡指定を目指して」

・神明貝塚の周辺整備・インフラについて

→旧宝珠花小学校跡地では、国史跡の気運情勢の場として活用を市内で調整する。貝塚の現状は農地であり民有地であるため、案内表示をすることは難しい。国史跡指定後は、案内表示などを含め貝塚の周知について、耕作に支障のないように土地所有者と協議・協働しながら検討していきたい。

・国史跡指定までの今後のスケジュール

→令和2年2月末の官報告示（指定）を予定。指定されれば、県内で21例目、縄文時代に限れば5例目の国史跡となる。



「公共施設マネジメント基本計画について」

・「公共施設マネジメント基本計画」の「予防保全」「長寿命化」とは

→長寿命化とは、建物や設備などに不具合や故障が生じる前に適切な点検や修繕を行う「予防保全」などを行うことで施設を将来に渡って長く安全に使い続ける方法。一般的に60年程度と言われる耐用年数を80年程度に延ばし、施設の建て替え時期の集中化を避け、また、既存施設の有効活用を図っていくこと。

・公共施設の洋式トイレ化は実現可能か

→洋式トイレの設置については、老朽化した給排水管などの施設改修に併せて行っていく。また、これまでもトイレの老朽化や破損、施設改修などの際にトイレの洋式化を行ってきており、引き続きトイレの洋式化に努めていく。

今後の活動について

引き続き、地域の皆さんからの要望を形にし、今よりも住みやすい地域になるように活動してまいります。

また現在、市の「財政」について勉強をしています。

・税金がどんな使い方をされているのか？

・将来の借金の負担はどれくらいあるのか？

・借金はどうなっているのか？

・他市と比べて暮らしやすい地域なのか？

皆さんが春日部市に対して疑問に思っていることを、「財政」から一つずつ解決できるように取り組んでまいります！